この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

≪試料・情報の利用目的及び利用方法≫	●研究の名称 腎腫瘍の治療成績と予後解析に関する後方視的研究
	●研究の対象 浜松医科大学医学部附属病院泌尿器科および共同研究機関において腎腫瘍と診断され、2000 年～2031 年までの期間に通常診療により手術療法、放射線療法、あるいは薬物療法を受けた方。
	●研究の目的 腎腫瘍に関しては、手術療法が確立しているものもありますが、特に薬物療法において、どのような特徴がある場合に治療が効きやすいか、あるいはどの治療が最も有効であるか、未だに不明な点が多くあります。また、悪性腫瘍と良性腫瘍の鑑別診断を術前に行うことも重要です。この研究では、これらの検査・治療を受けた患者さんのカルテデータから、鑑別診断の方法や、どのような特徴をもつ病気に対して、何の治療が最も良いかを明らかにすることを目的とします。
	●研究の期間 研究機関の長による実施承認日 から 西暦 2031 年 3 月まで
	●他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供は電子的配信で行います。データを作成するにあたっては、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、研究責任者あるいは研究分担者が保管・管理します。
≪利用し、又は提供する試料・情報の項目≫	●研究に使用する試料・情報 病歴、治療歴、治療効果、再発、死亡、副作用等の発生状況等
≪利用する者	●機関名および責任者名

の範囲≫	浜松医科大学　先進ロボット手術開発学講座 特任准教授　本山大輔 磐田市立総合病院　泌尿器科　大塚篤史 聖隷三方原病院　　泌尿器科　古瀬洋 遠州病院　　泌尿器科　秋　亮太 浜松医療センター　泌尿器科　永田仁夫 中東遠総合医療センター　泌尿器科　松下雄登 藤枝市立総合病院　泌尿器科　伊藤寿樹
≪試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称≫	浜松医科大学　先進ロボット手術開発学講座　特任准教授　本山大輔
≪試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）≫	あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
≪資料の入手または閲覧≫	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
≪情報の開示≫	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
≪問い合わせ先≫	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学

	部署名：　先進ロボット手術開発学講座 担当者：　本山　大輔 TEL：　053-435-2306（月-金、９：00-16：00） E-mail：　07484817@hama-med.ac.jp